

◆ 『ゆとりと活力、そして調和のとれた「幸田」のまちづくり』 ◆

# さこう弘康

## 町政レポート



今号のレポートの手配りは、「六栗・上六栗地区」です。よろしくお願いします。

2014年 4月 No.29

発行：さこう弘康 後援会

〒444-0193 額田郡幸田町大字芦谷字丸山5 TEL 0564-56-7727 FAX 0564-56-7918

＝ご挨拶＝



幸田町議会議員 酒向 弘康

春和の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。3月の定例会は、平成26年度当初予算案を審議する大事な議会です。納税者目線で、税金の使われ方や事業のあり方を質すとともに、徹底審議をしました。本紙面やホームページにてご報告申し上げます。引き続き、皆様の声を届けるべく、汗をかいてまいります。変わらぬご支援助導を賜りますようお願い申し上げます。皆様の益々のご活躍とご健勝を心からご祈念いたします。

## 議会報告 3月定例会

### 定例会のあらまし

平成26年3月定例会は、3月3日に招集され、26日までの24日間の会期で開催されました。5名の名誉町民の推薦をはじめ、幸田町税条例の一部改正など単行議案15件、補正予算関係7件、当初予算関係9件と追加議案2件、計33件が上程され、いずれも原案通り可決しました。また、陳情1件を審議し、採択しました。

### 主な単行議案



#### ＝ 幸田町名誉町民の推薦(5名)

- ・川口 文夫氏 73才 元中部経済連合会 名誉会長
- ・大浦 猶之氏 81才 元町長
- ・杉浦 昌弘氏 77才 名古屋大学 特別教授
- ・近藤 徳光氏 78才 元町長
- ・本多 進氏 78才 元愛知県議会議員
- 以上5名

(名誉町民第一号 大相撲の立行司26代木村 庄之助氏を含め計6名となります。)

#### ＝ 「字(あざ)」の区域の設定と変更

大字北鷲田を廃止し、大字相見(阿原・蒲原・腰丸など12の「字」)を新設など。(相見特定土地区画整理事業の換地処分告示日の翌日から設定、変更となります。)

### 平成26年度当初予算案

景気の持ち直しがみられ、本町の税収も回復傾向にあります。

	予算額	前年度比
一般会計	131億2000万円	+7.4%
特別会計	66億7262万円	+11.0%
水道事業会計	15億1306万円	+43.4%
総額	213億568万円	+10.5%

#### 【一般会計】

福祉や教育、防災・防犯など町行政運営の基本的な経費を計上した会計。

#### 【特別会計】

国民健康保険・介護保険、下水道など特定の事業を行う独立した会計。



## 当初予算案の概要

# 防災力を強化！



## ～「災害に強く」安心して暮らせるまちづくり～

**取り巻く経済環境**は、景気の持ち直しがみられ、本町の税収も回復傾向だが、リーマンショック前の規模までには回復しておらず、依然として財政難が続く状況。また、4月1日からの消費税増税の駆け込み需要の反動など、景気回復の持続性が懸念されている。

**歳入**は、町税全体で前年比11.8%増の83億6800万円を見込み、法人町民税は前年比105%増の12億3000万円であるが不足している状況。借金にあたる町債発行は4000万円にとどめ、財政調整基金(町の貯金)から10億7700万円を取り崩し、歳入不足を補う形としている。

**歳出**は、災害対策に重点を置いた予算案を作成。例えば、橋の修繕に2700万円や幸田中学校防災備蓄倉庫設置に550万円等、防災・減災を強化する。

財政回復途上

「防災・減災」

## 新年度当初予算の主なもの

### ＝ 新規事業 ＝

- ・公園トイレバリアフリー(里前・沢渡)・・・2210万円
- ・合併60周年記念事業(式典、行事)・・・2000万円
- ・防犯灯新設維持管理・・・1817万円
- ・道路照明灯点検・・・750万円
- ・防犯カメラ(17基)新設・・・474万円
- ・史跡保存管理計画策定・・・446万円
- ・菱池開墾基本設計・・・380万円
- ・耐震リフォーム補助・・・360万円 など



### ＝ 継続事業 ＝

- ・予防接種事業・・・1億7410万円
- ・岡崎市ごみ処理建設負担金・・・1億3000万円
- ・保育園駐車場整備(大草)・・・5280万円
- ・放課後児童対策・・・5734万円
- ・借地解消(芦谷住民広場)・・・4577万円
- ・学校大規模改造(幸田中央小)・・・3800万円
- ・斎場建設負担金(蒲郡市・幸田町)・・・3491万円
- ・新エネルギーシステム補助金・・・1200万円 など



## 議案質疑 一般会計

平成26年度予算は～「災害に強く」安心して暮らせるまちづくり～をキーワードに予算案を作成しており、住民目線で「防災・減災」の新規事業等の進め方について問う。

## 住民目線で「防災・減災」の取り組みを！



Q: 救助車の「空気式救助マット」(270万円/台)は緊急時どのように使われるのか?

A: 火災などで建物から逃げ遅れた際、飛び降りて避難するため救命用マット。一分程度で膨らみ迅速に対応することができる。

Q: 各区へ装備品として配備される「折りたたみ式リヤカー」は、どのように使われるのか? また、いつまでに配備されるのか?

A: 緊急物資や人を搬送する。今夏までに各区へ配備する。

Q: 各区自主防災会の備品整備費(補助金)は、有効的に使われているのか?

A: 各区により温度差があるため周知していく。

Q: 住宅屋内に設置する「耐震シェルター設置補助金」の申請状況(件数)は?

A: 平成25年度の申請実績はなし。新年度は、周知徹底を図る。



自主防災

**酒向**：安全で安心して暮らせることは、住民の一番の願いだ。命と財産を守るため、地域の声に合った「災害に強いまちづくり」の着実な推進が必要だ！

中央公園に1/100フルマラソンコースが出来ました！

声

(一般質問にて)「ジョギング愛好家の住民の方」から、健康づくりと町グラウンドの有効利用のため、町内に1/100 (421.95m) のコースを作ってください。



Bコースが421.95mです



みんなで健康づくり！  
始めませんか??

＜町内の愛好家の人の声＞

「フルもハーフマラソンも挑戦する自信はまだないですが、安全に自分のペースで走れるからいいですね。このコースを走る仲間がもっと増やしていきたい。」

＜町外の愛好家の人の声＞

「とてもいいグラウンドで、よく来て走っています。これからもどんどん利用したい。」

平成26年8月1日は 幸田町合併60周年

額田郡幸田町と幡豆郡豊坂村が町村合併して、60周年を迎えます。

キャッチフレーズ

「豊かな幸せ これからもずう〜っと♪」



いろいろな 記念行事・イベントが、計画されています。

- 5月 3日(土) 町民会館 幸田わくわくキッズフェスティバル(スーパーカー、ビンテージカー)
- 6月28日(土) さくらホール 加藤登紀子コンサート ～はっぴーらんど～
- 6月29日(日) さくらホール 記念音楽祭 ～ミュージカルハイライト～
- 11月 2日(日) さくらホール NHKのど自慢 公開放送

(豆知識:幸田町のHPより)

幸田は、広田川が流れる村ということで、明治39年に坂崎村、相見村、深溝村が合併した時、広田村としました。しかし、明治41年の東海道本線の駅開業に際して、駅名を村名の広田(コウダ)とすることを鉄道省に申請したところ、すでに磐越西線に広田(ヒロタ)駅があり、同字の駅があるということで、同音をとって幸田駅と名づけられました。また、駅名と村名が違っていたのでは、社会的に誤解を招きやすいことと、幸田というイメージが当時の村民に好感を持って受け入れられたこともあり、明治41年に幸田(コウダ)村に改められました。コウダからコウタへの呼び方は、昭和29年8月1日の幸田町と豊坂村が合併したときに改められました。

# ＝トピックス＝



## 待望の蒲郡バイパス 開通！ 芦谷ICー蒲郡ICまで



式典・テープカット(3月23日)



※費用対効果 (B/C) が1.0以上あると、経済的に効果があると言えます。蒲郡バイパスは3.6であるため、経済効果が高いです。

本町にとっては、国道1号線や東名高速道路へのアクセスが向上し、利便性だけでなく、交通安全や災害対策も着実に進んでいることとなります。

### 「くらしの相談室」

【最近の改善事例紹介】

道路の交通安全対策：みなさんの「声」が反映されました。(町内某所)



カーブミラーの取り付け



路肩・側溝の整備

地域での困りごと、町政に対するご意見・ご要望等、お気軽に「さこう弘康くらしの相談室」をご利用ください。

連絡先 (事務所) Tel : 0564-56-7727 Fax : 0564-56-7918

「気軽にどうぞ!」



ホームページは「さこう弘康」で検索してください。



さこう弘康

検索

メールでもどうぞ!



※お願い：町政レポート配布するにあたり、氏名や住所の間違い、変更がありましたら上記までご連絡ください。